

9. 平成14年度科学研究費補助金審査報告

数学通信6巻1号の森田茂之氏の報告に引き続いて、本年度科学研究費補助金の審査に関して報告します。本年度、数学分科で審査の対象となった細目は昨年と同じで、

- 301 代数学
- 302 幾何学
- 304 数学基礎
- 305 基礎解析学
- 306 大域解析学

の5細目です。種目は基盤研究S、若手研究A、基盤研究A、B、C、萌芽研究、若手研究Bです。昨年までの萌芽的研究と奨励研究とに代わり、萌芽研究と若手研究A、Bが新たに設定されました。

審査方法は、従来通り書面による第一段審査と合議による第二段審査とで行われています。審査委員数は第一段審査委員は各細目毎で12名、基盤研究S、若手研究A、基盤研究A、Bの審査は6名で、基盤研究C、萌芽研究、若手研究Bは3名で行われています。また、第二段審査委員は4名で、その内2名が基盤研究A、Bの審査を、他の2名が基盤研究C、萌芽研究、若手研究Bの審査をしました。基盤研究S、若手研究Aには1名が当りました。

審査の方法についての注意を、これまでの報告で述べられたことですが、念のために述べます。基盤研究S、若手研究A、基盤研究Aでは第一段審査委員の得点の総計によって順位が付けられます。基盤研究B、C、萌芽研究、若手研究Bでは第一段審査委員の審査結果の評点を t 分布による補正を行った評点の総計に基づき、各細目毎に順番がつけられます。評点は1から5までですが、偏った評点で審査した場合には、この審査委員の審査はあまり意味のないものとなってしまいます。第二段審査ではこれらの順位と評点を主要な資料として、さらに第一段審査委員の記したコメントおよび直接申請書に当たりながら、審査することになります。この審査では時間的制約等もあり、第二段審査委員の裁量の余地が殆んどなく、第一段審査における順位と評点は第二段審査において極めて大きな比重をしめているといえます。

新しい方向を目指したり、境界領域に関わ

る研究は、科研費の細目につけられているキーワードが示す枠組みに入りきらないことも多いと思われます。これに該当するような申請課題を審査する際には、このことに対する十分な注意が必要でしょう。

基盤研究Sは昨年度から、若手研究Aは今年度から新設された研究種目といえますが、基盤研究と若手研究Aの審査では、概ね申請件数10件に対して1件が採択される状況でした。数学分科での申請件数は少なく（基盤研究Sが4件、若手研究が13件）、この研究種目での今後の申請件数の増加が特に期待されます。

申請の条件の変更として、研究者に継続的・安定的に研究費を交付するため、研究期間が4年以上の特別推進研究又は基盤研究の研究課題については、この研究課題の研究代表者は研究期間の最終年度の前年度に申請できる（重複申請制限の対象から外れる）ようになりました。

来年度の審査の話になりますが、数学会に推薦依頼された第一段審査委員の人数は各細目毎に12名プラス補欠12名となりました。従って、5細目では120名となっております。第二段審査委員についてもその人数は4名プラス補欠4名、合計8名となっております。来年度のための審査委員の推薦は既に済ませておりますが、今後毎年このように多くの方々の協力が必要となっておりますこと、ご理解頂きますようお願いいたします。

なお、将来、科研費の申請に「キーワード方式」の採用が検討されているとの情報は御存知の方も多いと思います。既に、審査員の推薦については、来年度分では分科・細目に加えてキーワードの欄も設けられました。

したがって、これまでの細目の内容を示す例示に過ぎなかったキーワードが、今後はますます実質的な意味をもち、各細目内容の定義となるものと予想されます。科研費問題専門委員会としても、このキーワードについて将来の改訂などに備えて、検討することが必要になると思います。皆様からのご意見をお寄せください。

最後に本年度の採択状況の概略を記しておきます。申請件数等は日本学術振興会の科学研究費補助金ホームページ

<http://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/index.html>

の関係データの最新情報をご覧下さい。また、採択課題等については、科学新聞やぎょうせい発行の科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧の他、

<http://webfront2.nii.ac.jp/>

で（採択問題DBは1回30円）ご覧下さい。

新規採択状況（概略）

基盤研究S	申請件数：	4件
	採 択：	1件
若手研究A	申請件数：	13件
	採 択：	1件
基盤研究A	申請件数：	()
	採 択：	12件
基盤研究B	申請件数：	()
	採 択：	53件
基盤研究C	申請件数：	2737件
	採 択：	198件
	申請額：	6,065,310千円
	採択額：	255,900千円
萌芽研究	申請件数：	1331件
	採 択：	37件
	申請額：	3,485,470千円
	採択額：	45,500千円
若手研究B	申請件数：	1580件
	採 択：	125件
	申請額：	3,525,973千円
	採択額：	143,600千円

（科研費問題専門委員 石井仁司記）